

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

香川県三豊市 西香川病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
指定管理者(利用料金制)	3	-	ド訓	臨
人口(人)	建物面積(m <sup>2</sup> )	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
62,258	11,789	非該当	非該当	20:1

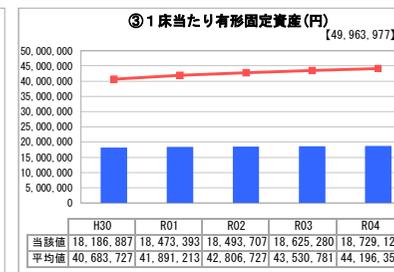
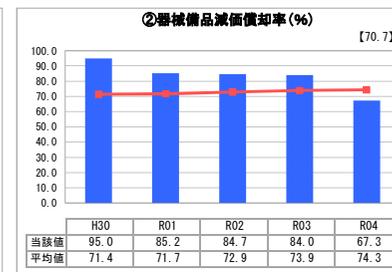
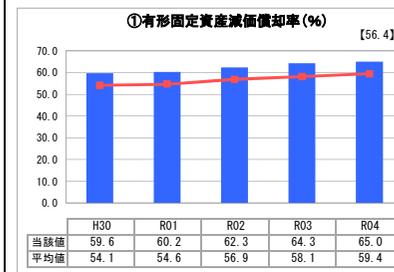
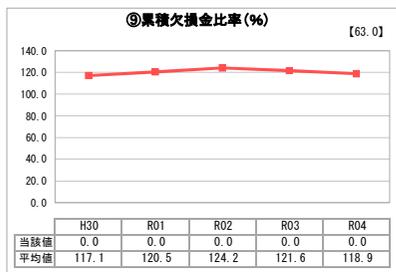
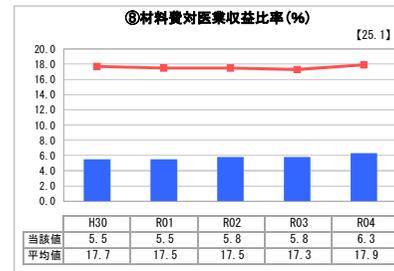
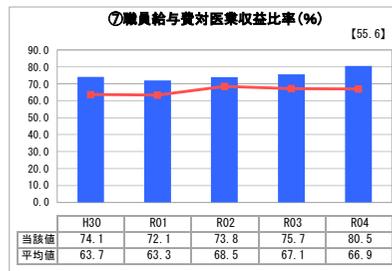
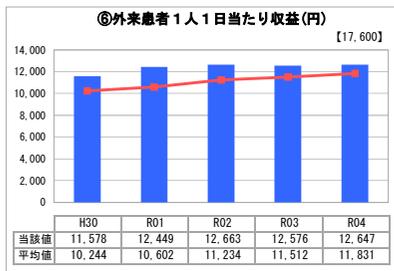
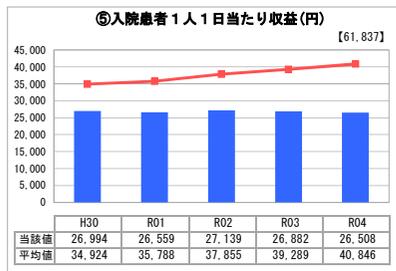
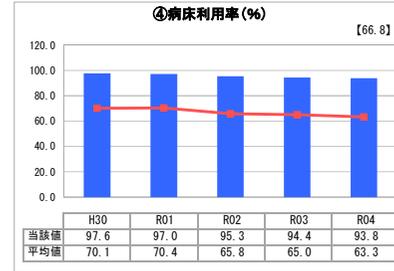
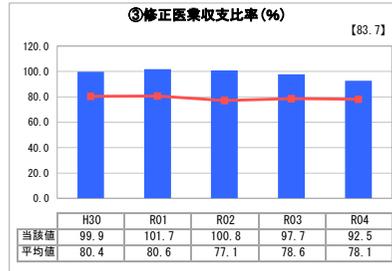
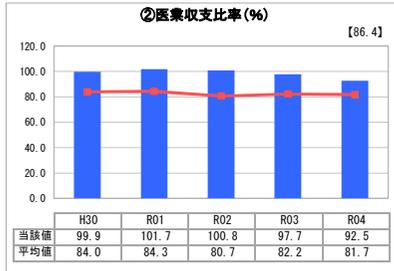
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(総核)
-	90	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
60	-	150
最大使用病床(一般)	最大使用病床(療養)	最大使用病床(一般+療養)
-	90	90

グラフ凡例	
■	当該病院値(当該値)
—	類似病院平均値(平均値)
【	令和4年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況

公立病院改革に係る主な取組(直近の実施時期)		
機能分化・連携強化 (従来の関係・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	年度	平成18 年度

### I 地域において担っている役割

病院理念に「高齢者にやさしい病院」を掲げ、慢性期の医療や介護、リハビリテーションに重点をおきながら、地域へ高齢者医療を中心に提供している。  
特に認知症医療については、県より認知症疾患医療センターの指定を受け、充実した支援体制による専門的診断及び治療を行っている。また、講演会やイベントを通じて認知症への理解・予防・対応などの啓蒙活動、患者やその家族等への理解を深めるための認知症教室を進めている。  
回復期、慢性期病床以外に精神科病床を有し、在宅や施設での対応が困難な認知症患者に対しては入院治療を提供し、患者が住み慣れた地域での在宅復帰を支援し、地域の認知症治療の中核的医療施設となっている。

### II 分析欄

#### 1. 経営の健全性・効率性について

平成18年度から三豊・観音寺市医師会との指定管理者制度を導入し、現在利用料金制となっている。  
経常収支比率については健全経営である100%を超えて黒字である。一方、病床利用率は新型コロナウイルスの影響により93.8%に落ち込んだ。これに伴って医業収支比率は約5%ポイントのマイナスとなっている。しかし、類似病院と比較すると大きく上回っており、効率的に病院運営がなされている。  
また、入院患者単価は類似病院を下回っているものの、高い病床利用率を維持し、外来単価に関しては類似病院を上回っている。医業収益の減少もあり職員給与と費対医業収益比率は上昇傾向で、職員配置が適正かどうか検討するとともに、材料費を抑えるなど他の支出削減等の経営努力により収益性を確保している状況にある。

#### 2. 老朽化の状況について

建物は築後40年を迎え経年劣化が進行しており、患者の療養環境の整備が必要な状況となっている。今後、定期的な修繕を行い、中・長期目録での大規模改修なども計画しながら、既存の建物の長寿命化を図る。  
機械備品減価償却率は令和4年度に高額医療機器の更新を行ったことにより大幅に減少した。今後も医療機器などについては適切な保守点検などを行いながら、医療水準の維持、向上を図るために必要に応じて適切な時期に更新する。

#### 全体総括

各指標の数値は新型コロナウイルスの影響を受け、令和4年度は若干悪化したものの横ばいとなっている。類似医療機関と比較しても、概ね健全な水準を保っており、収支は黒字で経営そのものに関しては問題はない。しかし、老朽化の状況に表れているように、今後老朽化した固定資産への多額の施設・設備投資費用の発生が見込まれ、更新する際の財源、発生する減価償却費などにより経営を圧迫する可能性もある。  
地域に必要な医療を提供するために、引き続き指定管理者制度による管理、運営を行い、指定管理者とさらなる連携を図るとともに、経営の効率化、収支の改善に取り組み。  
また、令和5年度策定予定の公立病院経営強化プランによる目標の明確化を行い、毎年の見直し、点検評価による計画の修正等により持続可能な医療を地域に提供していきよう努める。

※1 類似病院平均値(平均値)については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。